

ふくしま 市議会 だより

Vol.212 令和4年5月1日発行



🦋3月定例会議の概要

- ・代表質問(6人) P 2
- ・一般質問(10人) P 4
- ・常任委員会・予算特別委員会分科会審査… P 6
- ・予算特別委員会を開催..... P 7
- ・初日に議案を先議..... P 7
- ・最終日に地震関連議案を審議..... P 7
- ・議案等の審議結果..... P 8
- ・ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議
する決議を可決 P10

🦋議会トピックス

- ・市議会だよりをリニューアル P 3
- ・2月5日緊急会議を開催 P 7
- ・常任委員会の所管事務調査のお知らせ P 9
- ・議会情報のSNS配信開始 P 9
- ・令和4年春季議会報告会・
意見交換会の開催..... P10



各議員の氏名の欄にある二次元バーコードから市議会 HP の録画映像をご覧ください
(公開期間は5月末日まで)。6月以降は会議録をご覧ください。

会議録はこちらから



市政を問う！

代表質問 Q & A

真政会



東京2020オリンピック
・パラリンピック
大会

白川 敏明



Q 東京2020オリンピック・パラリンピック大会の本市開催をどのように受け止めているか。

A 復興五輪の象徴として、福島で野球・ソフトボール競技が開催され、日本代表チームがともに金メダルを獲得したことは、勇気と希望となった。

新型コロナウイルスの影響で無観客開催となり、思い描いていた復興五輪とならなかったのは痛恨の極みである。

しかし、これを契機として、共生社会の形成、健康づくり、スポーツや賑わいのまちづくりなどが、官民連携で大きく前進した。

復興支援への感謝を胸に刻み、オリンピック開催都市という誇りを持ってまちづくりを進め、世界から支援をいただいていたまちから世界にエールを送るまちを目指していくためにも、本市開催は大変貴重な遺産である。



その他の主な質問

- ① ウイズコロナ・ポストコロナへ向けた地域社会づくり・商工業の推進
- ② 子育てするなら福島市の実現へ向けた取り組み状況と今後の展開
- ③ 体験型など返礼品の開発における具体的な取り組み
- ④ 循環型社会の構築の推進方法と想定される効果など

真結の会



古閑裕而の

まちづくり

阿部 亨



Q 古閑裕而氏を核として活用していくまちづくりについて、同氏の位置づけと取り組み、広報や発信の仕方は。

A 古閑氏の功績とメロディーを継承する取り組みを充実し、古閑氏と音楽をまちづくりの中軸の1つとして、音楽がまちに溶け込み、文化の薫りを醸し出すまちづくりを進めていく。

古閑氏の名を冠した本市独自の作曲コンクール創設や、生誕記念コンサートを開催するなど新たな事業に取り組みとともに、駅前地下歩道へのストリートにピアノを設置するなどまちなかで気軽に音楽に触れることができる環境を整備する。来年こそ古閑氏の野球殿堂入りを

実現し、古閑氏が作曲した応援歌に関連したスポーツイベントも実施したい。

さらに、古閑レガシーを福島らしい文化のコンテンツの1つとして、SNSやインターネットを活用した動画配信や情報発信を行い、新たなファン層の獲得も目指していく。

その他の主な質問

- ① 第一次実施計画に基づいた小中学校の適正規模・適正配置について、その解決策
- ② 福島らしい産業の集積と働き方の振興策
- ③ 後継者問題を含めた事業継承について、具体的な取り組みと経済団体などの連携
- ④ 福島駅東口地区再開発事業の交流・集客拠点施設整備の具体像の提示時期と再開発事業の具体的内容

市民21



風格ある県都

石原 洋三郎



Q 福島消防署や市立図書館の建て替え方針は。

A 消防本部・福島消防署は、地域防災拠点として、災害発生時に消防力を最大限発揮することが重

要となるが、現庁舎は耐震性が不十分で、早期に再整備する必要がある。交通の利便性や広域連携体制など、さまざまな条件を検討・精査した結果、市民会館用地へ移転整備する方針を決定し、令和9年度の完成を目指し進めていく。

図書館建て替えは、望ましい立地条件として、駐車場の十分な確保、公共交通によるスムーズなアクセス、わかりやすい場所の3つの条件が検討委員会示された。

適地について、現在地のほか中心市街地の公共施設用地も候補に検討することが必要との考えが示されており、適地と整備時期についての検討を継続して進めていく。

その他の主な質問

- ① 疲弊した市民生活への支援策
- ② 重大事故発生個所や死亡事故発生個所における原因究明と対策の手法
- ③ 本市が描くカーボンニュートラル都市のイメージ
- ④ 救急ワークステーションの取り組み内容・成果と課題

各会派代表の6人の議員が、施政方針や予算編成方針をはじめ市政運営に関する質問を行い、答弁がなされました。代表質問の中から、質問および答弁の要旨を1件、その他の質問の項目を4件掲載しています。



公明党



誰もが自分らしさを
発揮できる

地域づくりの推進

丹治 誠



Q 若者世代の女性が本市に定着するための新年度の取り組み内容は。

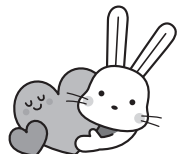
A 若者世代が定着・活躍できる地域社会を形成することが必要であり、新年度は、次の取り組みを推進する。

1つ目は、女性が活躍しやすい環境づくり、2つ目は、楽しみを醸すまちなかのにぎわい創出、3つ目は、女性の将来設計に資する子育て・教育の充実、4つ目は、結婚しやすい環境づくりである。

以上のような取り組みを実施し、戦略的に発信することにより、若者世代の女性に、ずっと住みたいまちとして選ばれる都市となり、持続可能な福島の未来をひらいていく。

その他の主な質問

- ①チャイルドファースト社会の実現への取り組み内容
- ②再生可能エネルギーの普及拡大と脱炭素社会推進のための今後の取り組み内容



③きめ細かい教育を推進するための取り組み内容

④自然災害から市民の生命と生活を守るための取り組み内容

日本共産党



新型コロナウイルス

感染症対策

村山 国子



Q 感染症対応を担う保健師の増員が求められるが市の見解は。

A 保健師を含めた職員体制については、社会情勢や現場における業務量の実態把握を踏まえ、適正な配置に努めているところである。

新型コロナウイルス感染症にかかると保健師の業務としては、積極的な学調査、陽性者や濃厚接触者の健康観察、入院調整など医療機関との連絡などがあり、現在、156名の職員による全庁的な応援体制を構築し対応にあたっているほか、民間事業者を積極的に活用するなど、体制強化を図っている。

今後も、感染状況の推移と、それに伴う業務量の変化を的確に把握し、十分な職員体制の構築を図っていく。



その他の主な質問

- ①メガソーラー設置を望まない宣言

への見解

②減収している事業所への市独自の支援金支給への見解

③あぶくまクリーンセンター焼却施設再整備時に生ごみバイオマスガス発電施設を併設すべきでは

④子どもの年齢・発達に応じた、科学的な包括的性教育の実施への見解

耀ふくしま



令和4年度

予算編成

羽田 房男



Q 令和4年度の政策推進のための予算編成方針は。

A 厳しい財政状況の下、経費の節減、合理化を図った。

有利な市債の活用や、財政調整基金などの繰入れにより財源確保に努め、健全な財政運営を基調とし、施策・事業を確実かつ迅速に実行する予算編成に努力をした。

歳出では、最優先課題である新型コロナウイルス感染症対策とコロナ後を見据えた変革を第1の柱に、安全安心、子育てと教育、産業の創出にぎわいと文化の振興の4分野にデジタル化、移住定住・女性活躍、地域経営のリノベーションと、時代を反映した新たな行政需要に予算を重点配分した。



予算総額は、前年度比36億円、3.2%の増と7年ぶりの増となり、除染関連事業を除いた予算額は、1126億6000万円と過去最高の積極型予算とした。

その他の主な質問

- ①12歳から15歳の新型コロナワクチン接種の接種実績数と評価
- ②聴覚障がい者への効果的・具体的な災害情報伝達手段
- ③市道松北町・折戸線を福島市都市計画道路として整備すべきでは
- ④東京電力の損害賠償請求額が低い理由



市議会だよりをリニューアル

より市民の皆様に分かりやすく、関心を持っていたけよう、市議会の広報に関する市民アンケートを行い、皆様のご意見を参考に、誌面をリニューアルしました。

ここをリニューアル！

- ①表紙を全面的にリニューアル
- ②代表質問・一般質問に二次元バーコードを貼付
- ③一般質問にその他の質問項目を掲載
- ④記事や審議結果の内容を簡潔に記載

今後も分かりやすい誌面作りに努めてまいります。





各議員の氏名の欄にある二次元バーコードから市議会 HP の録画映像をご覧ください
(公開期間は5月末日まで)。6月以降は会議録をご覧ください。



市政を問う！

一般質問 Q & A

一般質問とは？

議員が、市民の皆さんの生活にかかわる身近な市政の課題に対して質問を行います。

その中から質問および答弁の要旨を1件、その他の主な質問項目を3件掲載しています。

産業・経済



福島駅前交流・
集客拠点施設整備
尾形 武



Q は。事業の目的を含めた基本方針

A 魅力ある中心市街地の核を形成し、多様な交流が創出できる広域的な拠点づくりを目的とし、再開発ビルに入る施設では、最大3,000人規模の催事が可能となる。

市内外から人を呼び込み、人の動きが活性化することで、商業機能も回復し、それによって人が戻るという好循環をつくっていきたい。

市民による日常的な利用が活発な施設、まちのにぎわいを生み出す施設、立地ポテンシャルを活かした選ばれた施設など8つの基本方針にウィズコロナ・ポストコロナの視点も加え、施設の実施設を進める。

その他の主な質問

- ①自治振興協議会の要望事項
- ②稲作のSDGs持続可能な開発
- ③松川地区内の義務教育学校設置

環境・ごみ



ムクドリ対策
梅津 一匡



Q 福島駅西口周辺で継続的に街路樹をめぐらとする状況だが、今後の具体的な対策は。

A ムクドリが飛来する初夏前から中心市街地を定期的に巡回することで、初期対応の強化を図り、これまで飛来が確認された箇所を中心に、周辺の町内会や企業などと連携、情報を共有し、めぐらになるのを防いでいく。

新たに、ハンディタイプの特殊LED照明やムクドリが好まない音を発生するデジタル機器を導入し、回復して使用することで、確実な追い払いにより美しいまちづくりの推進に努める。



その他の主な質問

- ①地域の健康づくり組織
- ②電子図書館利用方法の周知広報
- ③いじめ重大事案の調査報告書

福祉・健康

動物との共生



二階堂 利枝



Q 殺処分ゼロに向けた、令和4年度の事業内容は。

A 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費の助成や、保健所から譲渡する犬猫へのマイクロチップの装着ミルクボランティア、預かりボランティアなど動物愛護活動の推進に協力いただける市民ボランティア体制を整備するほか、飼育放棄や遺棄を出さないよう獣医師が動物取扱業者を巡回して終生飼養の啓発に努める。

その他の主な質問

- ①雪が多い地区の除雪
- ②汚水処理施設長期計画
- ③そろそろ働きたい女性の就職支援



コロナ禍での

市民生活支援
山田 裕



Q 3回目ワクチン接種の予約に
おける外出困難な高齢者への配慮は。

A 予約開始日の分散化、オンライン予約システムの改良、コールセンターの増強など、自宅などでも予約しやすい体制を構築した。

また、民生児童委員会長連絡会や地域包括支援センター代表者会議などにおいて、追加接種のスケジュール

や予約方法などについて事前に説明し、各地区で、本人だけでは予約が難しい方に代理予約などの支援をしていたり、関係機関と連携した。

その他の主な質問

- ①高齢者の交通手段の確保
- ②自然災害に対する備え
- ③再生可能エネルギー普及と水素活用



オリパラを

契機とした
健康づくり
萩原 太郎



Q オリパラを契機とした健康づくりの実施状況と成果は。

A 健康づくりを東京2020大会のレガシーにしようと、健都ふくしまの創造を打ち出し、関連プログラムを取り入れてきた。健都ふくしま創造市民会議を立ち上げ、地域でも主体的に取り組む体制づくりを促進してきた。

健康寿命の延伸、心筋梗塞や脳卒中の減少のため、昨年10月から適しておサポーターの募集を開始した。

健康づくりには、運動が重要な要素であるため、共生社会実現に向けた取り組みと兼ねて、パラスポーツの振興に努めている。

ボッチャなどのパラスポーツの体験イベントや交流大会の開催、ボッチャコートや常設整備にも取り組み、障がいのある人もない人も、子ども

たちから高齢者まで、パラスポーツを楽しみながら健康づくりを進められるようにする。

その他の主な質問

- ①バリアフリー推進パッケージ
- ②単位老人クラブの活性化
- ③ICTを活用した図書管理



まちづくり



まちなかの活性化

佐原 真紀



Q ストリートスポーツを今後どのように支援し、若者のまちなかでの活動を活性化していくのか。

A

令和4年度に新たに整備するまちなかの民間施設を活用したスポーツ広場は、ストリートスポーツに興じる若者が楽しめるとともに、施設への交通アクセスが良いことから、市スポーツ振興公社や各競技団体などと連携して、ストリートスポーツの体験会や初心者向け教室などを開催し、若者が新たなスポーツに触れるきっかけづくりを支援し、若者のまちなかでの動きを活性化させにぎわいを創出する。

その他の主な質問

- ①ふくしまシティハーフマラソン大会
- ②復興庁が直に学校に送付したALPS処理水に関するチラシ
- ③公立夜間中学の在り方



教育・文化

土湯伝統こけしの文化財指定



六戸 一照



Q 市文化財に指定し後世に伝えるべきでは。

A

土湯伝統こけしは、本市を代表する伝統的な工芸品であり、約200年前から受け継いだ製造技術は、保護活用を図り、後世へ伝えるべき学術的価値が高いものだが、大正時代以前の古いこけしや文献などの資料が現存しておらず、文化財指定の大きな支障になっている。文化財保護審議会委員へ調査方法などを相談し、専門的見地から助言や解決策などをいただき、調査を進める。



その他の主な質問

- ①一般会計の中期財政収支見通し
- ②こでらんにdeふくしま通まち歩きマップ
- ③福島市観光ノートモデルコース

その他



ジェンダーギャップ解消

後藤 善次



Q 女性活躍社会の形成、女性活躍推進の考え方は。

A

社会的な意識改革を促しながら、家事・育児・介護など家庭生活における男女共同参画を推進し、多様な柔軟な生き方ができる雇用、労働環境の確保が重要である。

仕事や家庭、地域における役割を男女が共に担い、仕事と生活の調和、ワーク・ライフ・バランスを図り、すべての女性が自分の個性や能力を十分に発揮できる社会の実現に向け、女性が活躍できる場の拡充と環境づくりに積極的に取り組む。



その他の主な質問

- ①出産後に収入が減った場合の収入補助制度
- ②男性の家庭進出
- ③デジタル格差解消への取り組み



パートナーシップ制度の実現

佐々木 優



Q 性的マイノリティーの方や夫婦別姓を求め事実婚を選択している方の生きづらさの解消へとつながるのでは。

A

パートナーシップ制度は、性的マイノリティーへの理解を深めるなどの意義を有するが、法律に基づく婚姻により得られる権利を保障できないなど、根本には基本的人権に関する課題があることから、制度化を含め国において検討されるべきものと考ええる。

本市では、一人ひとりの人権が尊

重され、偏見や差別の無い、多様性を理解し認め合う意識醸成に取り組む。

その他の主な質問

- ①小中学校などのトイレへの生理用品設置
- ②特別障害者手当の周知と受給支援
- ③大規模発電施設設置における対応



不審な電子メールへの対応訓練

根本 雅昭



Q 訓練用の不審メールを市全職員に送信し、自動で集計サーバーに送信される対応訓練を行い現状を把握すべきでは。

A

県が県内自治体と共同で不審メール対応訓練を実施し、実際に利用するメールアドレス宛に訓練用メールを送付し、添付ファイルを開封した件数を集約、後日、レポートとして開封数など実施結果が報告された。

このような訓練は、定期的に実施することが重要であり、県に継続を要望するとともに、疑似メールを利用した市独自の訓練実施について検討する。

その他の主な質問

- ①コロナにより売り上げが低迷している業種や事業主への支援
- ②町内会への決済サービスの導入
- ③DX、GXによる環境保護



常任委員会・予算特別委員会分科会

※各常任委員会および各分科会に付託された議案ならびに予算の主な審査内容を紹介します。

総

務

◆議案審査

・ふるさと寄附金

今年度のふるさと納税による寄附金について、前年度比2億円増の14億円と見込まれることから、ふるさと納税ポータルサイトの掲載に要する経費や決済手数料、返礼品などの経費を追加する。

多く返礼されているものとしては、ふるさと3種定期便、もも3kg、フルーツ4種定期便となっている。



◆予算審査

・12誘導心電図伝送システムの整備

救急車3台に県内初となる心電図伝送装置を配備し、リアルタイムに心電図を病院と共有し救急患者の救命率向上を目指す。

文

教

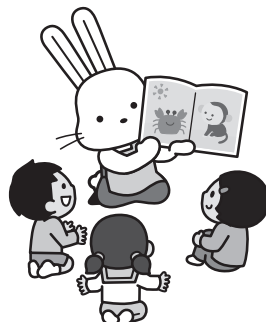
福

社

◆議案審査

・保育士などの処遇改善

コロナ克服・新時代開拓のための経済対策として、国の補助交付金により保育士、幼稚園教諭、放課後児童支援員などの報酬処遇改善を実施する。



◆予算審査

・学校施設リフレッシュ

学校施設の屋上防水や外壁改修工事、屋内運動場の屋根改修を実施する。

また、施設の改築・長寿命化に向けた調査に着手する。

- 校舎屋上防水および外壁改修：清水小、杉妻小
- 屋内運動場屋根改修：笹谷小、清水中、平野中
- 劣化度調査：飯坂小
- 耐力度調査：三河台小

経

済

民

生

◆議案審査

・企業立地促進

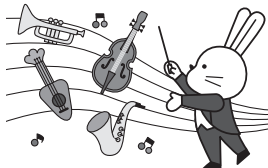
企業立地促進条例に基づく奨励措置として、立地企業に対して用地取得助成金（2社）、雇用奨励助成金（1社）を交付する。

◆予算審査

・古関裕而氏を活かしたまちづくり事業

豪華ゲストを招いた鑑賞型音楽祭や古関氏の誕生日の8月11日に合わせた生誕記念コンサートを開催し、古関氏と音楽を活かしたまちづくりを推進する。

また、古関氏が生まれ育ったまちとして、その名を冠した作曲コンクールを新たに開催し、古関裕而のまち・ふくしまを全国に向けて発信する。



建

設

水

道

◆議案審査

・福島市まちなか広場条例

日常的に集い憩える場を市民に提供し、にぎわいの創出と回遊性の向上を図り、中心市街地の活性化・防災性の向上に資するため、まちなか広場を設置し、広場の貸し出しを行う。使用料は下記のとおり。

区 分	単 位	使用料	※当面の間 1/2減免や 学生などに 対する免除 あり
電気、水道を使用する場合	1時間につき	600円	
電気、水道を使用しない場合		540円	

◆予算審査

・福島駅東口地区市街地再開発事業

福島駅東口において実施する再開発に対し、国・県・市が連携し、商業、ホテル、公益施設などの都市機能の充実、にぎわいの創出、交流人口の拡大などを図り、風格ある県都を目指す。

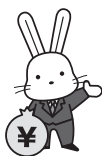
令和4年度は従前資産補償、既存建物解体工事などに対して支援を予定している。

3月定例会議

～令和4年度の予算を審査～

予算特別委員会を開催しました

議長を除く全議員で構成する予算特別委員会を設置し、4つの常任委員会（総務、文教福祉、経済民生、建設水道）と複合市民施設に関する調査特別委員会を単位とする各分科会において、令和4年度の予算を審査しました。



令和4年度の一般会計当初予算額は1159億円、除染関連事業費を除いた実質的な予算額1126億円は7年連続の増加となりました。

3月定例会議

初日に議案を先議

国の経済対策に呼応し、速やかな対応を図るための補正予算を審議、可決しました。

主な内容

- ・道路改良（計8路線）
- ・学校の感染防止対策（新型コロナ関連）
- ・橋りょう長寿命化修繕
- ・通学路安全対策・道路舗装修繕 など



3月定例会議

最終日に地震関連議案を審議

3月16日に発生した令和4年福島県沖地震により被災された方へ早急に支援を行うため、3月定例会議の期間を1日間延長し、補正予算などを審議、可決しました。



主な内容

- ・災害見舞金
- ・災害援護資金貸付金
- ・住宅の応急修理支援
- ・災害等廃棄物処理費
- ・ブロック塀の撤去支援 など

詳しくは市ホームページを
ご覧ください



2月5日(土)

緊急会議を開催しました

2月5日土曜日に、昨年末からの相次ぐ降雪と低温による圧雪・凍結の解消、その後の降雪・低温に備えるため、過去最大の除排雪費用を計上する補正予算案が提出され、審議、可決しました。



令和3年6月定例会議
で取得を審議・可決した
除雪ドーザ

～議案等の審議結果～

結果欄：○→原案可決、同意、認定、採択
×→原案否決、不同意、不認定、不採択

2月5日緊急会議

〔市長提出議案〕

区分	件名	結果
3年度補正予算	一般会計	○

3月定例会議

〔市長提出議案〕

区分	件名	結果
4年度予算	一般会計、水道事業会計、下水道事業会計、農業集落排水事業会計、各特別会計	○
3年度補正予算	一般会計、水道事業会計、下水道事業会計、国民健康保険事業費特別会計、飯坂町財産区特別会計、公設地方卸売市場事業費特別会計、土地区画整理事業費特別会計、介護保険事業費特別会計、庁舎整備基金運用特別会計、後期高齢者医療事業費特別会計、工業団地整備事業費特別会計	○
条例制定	まちなか広場条例	○
	令和4年福島県沖地震関連災害による被災者に対する国民健康保険税の減免に関する条例	
	令和4年福島県沖地震関連災害による被災者に対する介護保険料の減免に関する条例	
条例改正	個人情報保護条例	○
	職員の育児休業等に関する条例	
	地区体育施設条例	
	公設地方卸売市場条例	
	民生委員の定数を定める条例	
	指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例	
	指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	
	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	
条例廃止	消防団員の定員、任免、服務及び給与に関する条例	○
	高額療養費貸付基金条例及び福島市高額療養費の貸付に関する条例	
人事	副市長選任	○
	監査委員選任	
	人権擁護委員候補者推薦	
財産取得	土地取得	○
その他	ふくしま田園中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結に関する協議 (二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、飯館村)	○
	市道路線の認定及び廃止	
	包括外部監査契約	

〔委員会、議員提出議案〕

区分	件名	結果
決議	ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議	○
意見書	学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書	○
	介護職員の処遇改善に関する手続きの簡素化と対象職種の拡大を求める意見書	
	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書	

〔請願〕

区分	件名	結果
請願	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出方について	○

常任委員会の所管事務調査の活動をお知らせします

市議会では、各常任委員会が所管する市の事務に関する調査を行い、その調査結果に基づき、市長などに対し、政策立案と政策提言を積極的に行うこととしております。

総 務

◆テーマ：災害時における市の役割・市民の役割に関する調査

◆目 的：災害時に市、市民双方が互いに必要な行動をとり、市民の的確な避難などの行動に繋げ、被害の軽減に向けた対策に関する調査を行う。

文 教 福 祉

◆テーマ：児童虐待防止への取組に関する調査

◆目 的：貧困をはじめとする、複雑、多様化した背景による児童虐待を防ぐための対策に関する調査を行う。

経 済 民 生

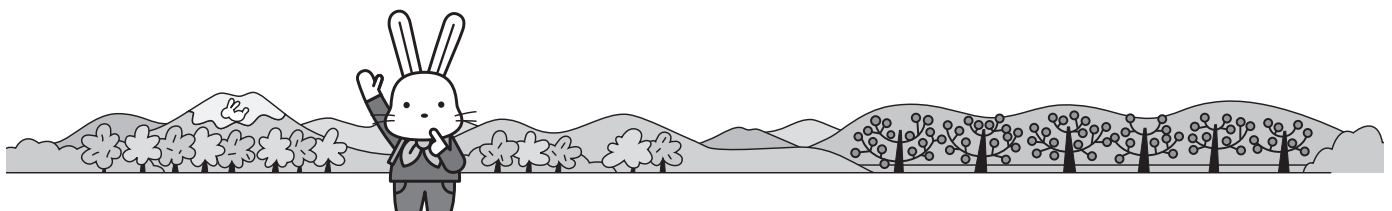
◆テーマ：郊外型大型商業施設開業に伴う本市への影響と対策に関する調査

◆目 的：令和6年に予定されている近隣自治体の郊外型大規模商業施設開業に伴う、本市経済などへの影響とその対策に関する調査を行う。

建 設 水 道

◆テーマ：除雪に関する調査

◆目 的：降雪による市民生活や社会活動への支障を低減し、安心安全な道路環境の保全を図るため、本市の除雪対策に関する調査を行う。



表紙写真

しゃがむ土偶び〜ぐ〜と人体文土器

昭和27年に上岡遺跡（飯坂町東湯野）から出土し、土偶単独では県内唯一の国重要文化財である「しゃがむ土偶」（愛称「しゃがむ土偶び〜ぐ〜」）。

和台遺跡（飯野町）から出土し、人の顔と体をしっかり表現した全国的にも非常に珍しい土器「人体文（じんたいもん）土器」。

今回広報委員会では、福島市の文化を振興しようと、野原に集うしゃがむ土偶び〜ぐ〜（3D プリンター製レプリカ）と人体文土器の写真を選定しました。

福島市内には、身近なところに1200カ所を超える遺跡があり、また、しゃがむ土偶ドキドキ事業も実施中です！

詳しくはこちらから ➡



議会情報のSNS配信 始めました！

議会の開会、議員の質問日程、議会だよりの発行、議会報告会・意見交換会のお知らせなど最新の議会情報をお知らせします。

➡ 登録はこちらから



LINEは受信設定で「その他の市政情報」をお選びいただくと議会情報が配信されます。



お知らせ



令和4年春季

議会報告会（第一部）・ 意見交換会（第二部）を開催します

- 5/9(月) 14時～15時
杉妻支所 2階大会議室
- 5/9(月) 18時30分～19時30分
清水支所 2階大会議室
- 5/10(火) 14時～15時
ゆめぶたい
湯愛舞台（土湯温泉町）
イベント広場
- 5/12(木) 14時～15時
信陵支所 2階大会議室
- 事前申し込み不要

- ご都合のよい会場へ
ぜひお気軽にご参加ください。



- 議会報告会
令和3年12月定例会議から令和4年4月までに開催された議会の内容をお知らせします。
- 意見交換会
テーマは設けず市政全般に対するご意見をお聴きします。
- 新型コロナウイルス感染症対策として、必ずマスク（不織布マスクを推奨）を着用願います。
- **新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合があります。**

詳しくは市議会ホームページをご覧ください
か、福島市議会事務局までお問い合わせください。

ロシアによるウクライナ侵略に 断固抗議する決議を可決

市議会では、3月7日の本会議で、ロシアの暴挙に断固として抗議し、即時の攻撃停止と完全撤退などを求める決議を全会一致で可決しました。

➡ 詳しくはこちらから



また、3月16日に35名全議員の総意により、ウクライナ人道支援義援金（50万円）を日本赤十字社へ送りました。
本市議会は、放射線対策先進地視察などでウクライナと交流があります。



ウクライナの子どもたちが描いたキッズゲルニカ

6月定例会議開催予定（6月2日～6月17日）

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
				本会議 (開会)		
5	6	7	8	9	10	11
			本会議(一般質問)			
12	13	14	15	16	17	18
	本会議 (一般質問)	常任委員会			本会議 (採決等)	

- ◆ 本会議はどなたでも傍聴いただけます。委員会の傍聴など詳しくはホームページをご覧ください。
- ◆ 6月定例会議で審議する請願・陳情の締め切りは、6月3日(金)午前11時です。

◆市議会広報に関するご意見をお寄せください。

〒960-8601 福島市五老内町3番1号
電話 024-525-3776
FAX 024-534-2520
福島市議会広報委員会あて

◆市議会ホームページをご覧ください。

<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/gi-soumu/shise/shigikai/>
発行：福島市議会 編集：広報委員会

市議会のホームページはこちら

